

くすり一口メモ

新規インフルエンザ治療薬について

インフルエンザは気道粘膜にインフルエンザAもしくはBウイルスが感染して引き起こされる呼吸器感染症であり、例年12月から3月頃に流行します。現在、インフルエンザ治療薬の主流はノイラミニダーゼ阻害薬です。ノイラミニダーゼ阻害薬は、ノイラミニダーゼによりウイルスが感染細胞表面から遊離するのを阻害し、他の細胞への感染・増殖を阻害する作用機序を持っています。ノイラミニダーゼ阻害薬には、オセルタミビルリン酸塩（タミフル<sup>®</sup>）、ラニナミビルオクタン酸エステル水和物（イナビル<sup>®</sup>）、ザナミビル水和物（リレンザ<sup>®</sup>）、ペラミビル水和物（ラピアクタ<sup>®</sup>）があります。

2018年3月に、今までの抗インフルエンザ薬とは異なる作用機序を持つバロキサビル マルボキシル錠（ゾフルーザ<sup>®</sup>）が薬価収載になりました。A型及びB型インフルエンザウイルスのキャップ依存性エンドヌクレアーゼ活性を選択的に阻害し、ウイルスmRNAの合成を阻害することによりウイルス増殖抑制作用を発揮します。また1回服用するだけで治療が完結する薬剤となっています。近年ではノイラミニダーゼ阻害薬耐性ウイルスも報告されるようになりましたが、この薬剤はノイラミニダーゼ阻害薬耐性ウイルスに対する抗ウイルス作用も確認されています。ただし適応は治療のみであり、予防投与は現時点では承認されていません。

インフルエンザ治療薬は他にもアマンタジンやファビピラビルがあります。しかしアマンタジンはA型インフルエンザに対してのみ有効でしたが、耐性化が進んだことから現在はあまり使用されていません。またファビピラビルはパンデミックインフルエンザに対する薬剤で、国の判断で投与可能となることから通常は使用できません。

今回はノイラミニダーゼ阻害薬とバロキサビル マルボキシル錠について表にまとめましたのでご参考ください。

一般名	バロキサビル マルボキシル	オセルタミビルリン酸塩	ラニナミビルオクタン酸 エステル水和物	ザナミビル水和物	ペラミビル水和物
商品名	ゾフルーザ <sup>®</sup>	タミフル <sup>®</sup>	イナビル <sup>®</sup>	リレンザ <sup>®</sup>	ラピアクタ <sup>®</sup>
剤形	錠剤	カプセル・ ドライシロップ	吸入剤	吸入剤	注射剤
適応	A型・B型インフルエンザウイルス感染症の治療	A型・B型インフルエンザウイルス感染症の治療及び予防	A型・B型インフルエンザウイルス感染症の治療及び予防	A型・B型インフルエンザウイルス感染症の治療及び予防	A型・B型インフルエンザウイルス感染症の治療
用法・用量 (治療)	単回経口投与 ・体重80kg未満の成人、 12歳以上の小児： 40mg ・80kg以上の患者： 80mg ・12歳未満の小児 40kg以上：40mg 20kg以上40kg未満： 20mg 10kg以上20kg未満： 10mg	1日2回、5日間 ・成人：75mg/回 ・幼小児：2mg/kg/回 (最大75mgまで) ・新生児、乳児：3mg/ kg/回(最大75mgまで)	単回吸入 ・成人、10歳以上の小 児：40mg ・10歳未満の小児： 20mg	1日2回、5日間 成人・小児：1回10mg (2プリスター)	単回点滴 ・成人：300mg(重症化 の恐れがある場合は 1日1回600mg、症状 に応じ連日反復投与 可) ・小児：10mg/kg(症状 に応じ連日反復投与 可、上限は1回600mg まで)

用法・用量 (予防)	適応なし	1日1回 ・成人：75mg/回，7～10日間 ・幼小児：2mg/kg/回（最大75mgまで），10日間	・成人，10歳以上の小児：40mgを単回吸入または1日1回20mgを2日間吸入 ・10歳未満の小児：20mgを単回吸入	1日1回，10日間 成人・小児：1回10mg（2ブリスター）	適応なし
腎機能低下時の用量調節	なし	あり	なし	なし	あり
主な副作用	下痢：1.3% ALT増加：0.9% (成人及び12歳以上の小児を対象とした臨床試験)	<カプセル> 下痢：0.5% 悪心：0.3% (製造販売後の調査) <ドライシロップ> 下痢：2.2% 嘔吐：1.4% (製造販売後の調査)	下痢：0.31% めまい：0.11% (使用成績調査)	下痢：0.24% 発疹：0.13% (成人を対象とした使用成績調査及び特定使用成績調査)	下痢：5.8% 好中球減少：2.8% (成人を対象とした承認時における安全性評価)
薬価 (円)	10mg：1507.5/錠 20mg：2394.5/錠	カプセル：272/カプセル ドライシロップ：200.2/g	2139.9/キット	147.1/ブリスター	150mg：3338/瓶 300mg：6216/袋
標準治療を行った際の薬価(円)	・体重80kg未満の成人，12歳以上の小児：4789 ・80kg以上の患者：9578 ・12歳未満の小児 40kg以上：4789 20kg以上40kg未満：2394.5 10kg以上20kg未満：1507.5	・成人：2720 ・幼小児(20kgの場合)：2669.3 ・新生児，乳児(5kgの場合)：1001	・成人，10歳以上の小児：4279.8 ・10歳未満の小児：2139.9	成人・小児：2942	・成人：6216 ・小児 15kgを超える：6216 15kg以下：3338

参考文献：各社添付文書

(鹿児島市医師会病院薬剤部 新上香奈子)